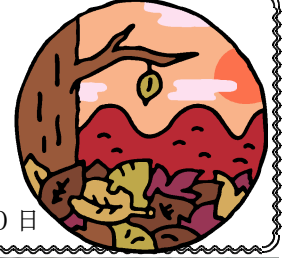


海 陽 風

平成29年10月30日



練習の成果を発揮した学習発表会

今年の学習発表会は、それぞれの学年の発達段階に応じて、いろいろな工夫や特徴が見られ、一人一人の子どもたちがひたむきに取り組んでいる様子が伝わってくるような感じでしたが、いかがでしたでしょうか。

本校では、「児童の日常の学習成果を発表する機会とし、協力する心や創造的な能力を高めさせる」という学習発表会のねらいを設定して、子どもたちに取り組みさせてきました。そこでは、単に「上手にできた」ではなく、そこまでに至る練習の過程が大切になってきます。

例えば器楽合奏では、鍵盤ハーモニカなどを使って演奏します。鍵盤ハーモニカはすぐには上手に吹くことはできません。音楽の時間等で鍵盤ハーモニカの指使いやある程度音符を読む練習をすることで、ようやく上手に演奏できるようになります。そこからさらに発展して、中学年ではリコーダーの学習に取り組むようになります。

また、劇では、普段の国語の学習が重要になります。国語で、平仮名や漢字を読んだり書いたりする学習を行い、同時に人前で声を出して教科書を読む練習もします。そして、これらの力を基にして劇に取り組み、大勢の前で堂々と披露できるわけです。もちろん友達と仲良く協力する普段からの態度も重要です。ここまでに至る毎日の学習や練習の過程に多くの意義があるのです。逆に言えば普段の学習や練習にしっかり取り組めなければ、きちんとした発表はできないということになります。

今回は総合的な学習の時間で学んだ内容の発表もありました。子どもたちは、今までの学習の成果をたくさん発揮できたと思っております。

また、学習発表会でもお話しましたが、おさんの良いところをたくさん見つけて、ほめていただければと思っております。そのことで、お子さんの学習や生活面での意欲が増し、よりよい成長が図られていくと考えております。どうぞ、よろしく願いいたします。



活況を呈したバザー

今年度も江陽小学校のバザーが、10月1日の日曜参観日に行われました。各学年、父親委員会、本部役員が様々なコーナーをオープンさせ、児童や多くの保護者、地域の方々で大盛況でした。6月のバザー実行委員会からバザー当日まで学校に足を運び、計画・準備を



くださったPTA役員の方々の皆様、ありがとうございました。

ミサイルによるJアラート発令時の対応2

いまだにミサイル発射に対する不安がぬぐえない毎日が続いております。

さて、このたび幼稚園、保育園、認定こども園から、幼児を送迎中に、Jアラートが発令された場合には、緊急の避難場所として、校舎を提供してほしい旨の依頼が八戸市教育委員会にあり、江陽小学校を含む、市内の小中学校が避難場所として校舎を提供することになりました。また、登校時や休日の外出中にJアラートが発令された際には、児童生徒が最寄りの幼稚園、保育園、認定こども園を緊急の避難場所として利用できるようにお願いしています。

つきましては、本校児童には、緊急の場合には最寄りの施設に避難することができることを指導しておりますので、ご家庭でもご承知おきくださいますようお願いいたします。

